

オーバルネクストETF情報

2011年12月12日号



TEL 03(5641)5777

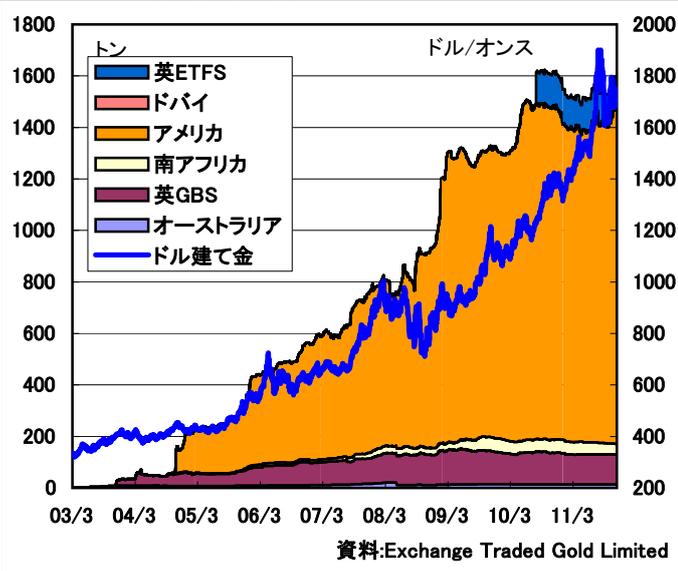
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

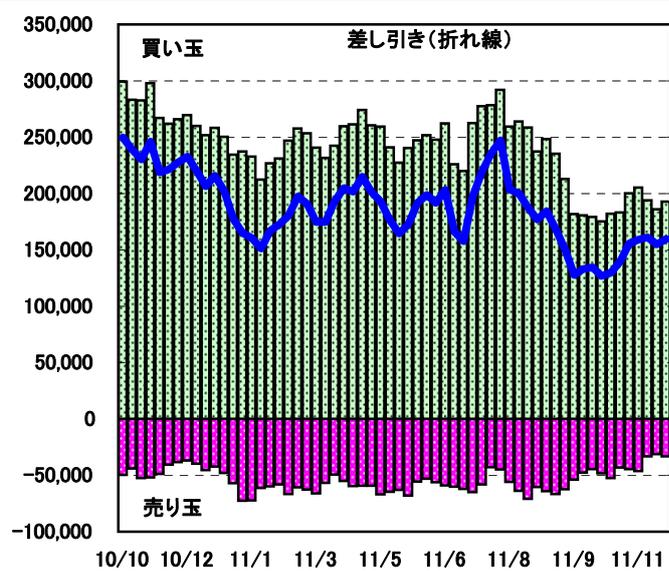
ETF残高は減少、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■S&Pのユーロ圏格下げの可能性

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、12月6日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは15万9,711枚となり、前週の15万4,793枚から拡大した。今回は新規買いが6,721枚、新規売りが1,803枚入り、買い越しを4,918枚拡大した。欧州連合(EU)首脳会議に対する期待感などを背景に買われた。一方、9日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比2.53トン減の1295.40トンとなった。EU首脳会議に対する期待感の後退やドラギ欧州中央銀行(ECB)総裁が国債買い入れ拡大に否定的な見方を示したことなどをを受け、7・9日に減少した。

ドル建て現物相場は9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。ただその後はスイス中銀のフラン高対策などをきっかけとしたドル高などをを受けて反落した。また米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及すると、CMEの証拠金引き上げなどをきっかけに急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。ただ1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1,800ドル前後まで上昇した。11月半ばからは欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になった。

前週は、EU首脳会議に対する期待感を受けて週初に上昇したが、ECBの国債買い入れ拡大に対する否定的な見方をきっかけに反落した。EU首脳会議では、英国を除く26カ国が新財政協定に合意した。ECB理事会では利下げが決定されたが、国債買い入れ拡大に否定的な見方が示されており、スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)のユーロ圏格下げの可能性が残っている。今週は13日に米連邦公開市場委員会(FOMC)もあり、金融政策の見直しを確認したい。

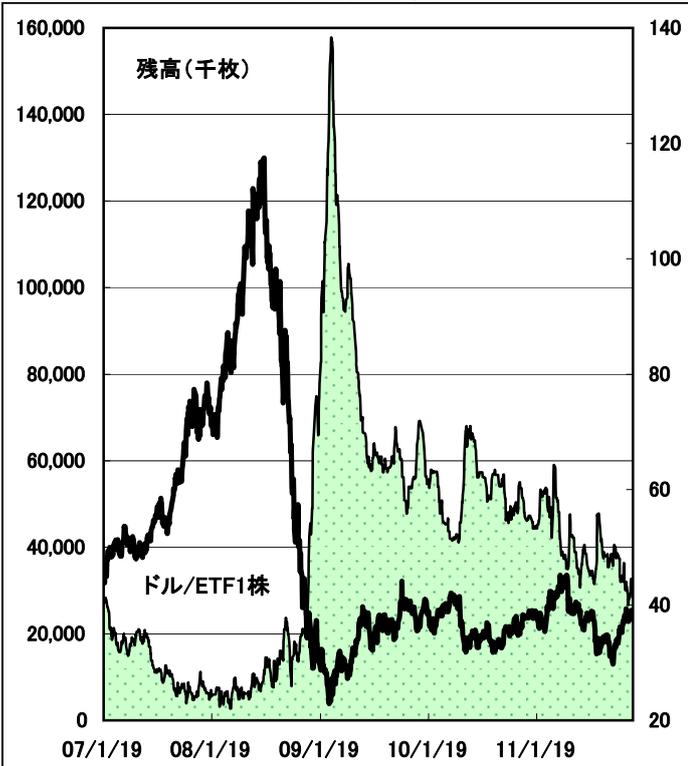
(オーバルネクスト 東海林勇行/12月12日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

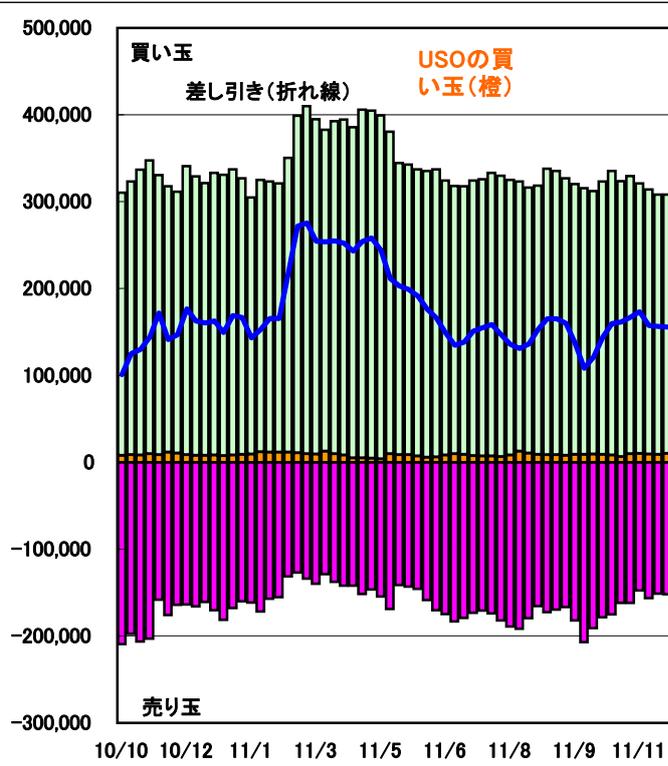
ETF残高減少、先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は12月9日時点で3,030万株となり、前週末比240万株減少した。ニューヨーク原油は、ドラギ欧州中央銀行(ECB)総裁が国債買い入れ拡大に否定的な見方を示したことなどを受け、上げ一服となった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は9日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で9,683枚(同945枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、12月6日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は30万8,190枚(前週30万8,005枚)、売り玉は15万2,386枚(同15万1,526枚)で15万5,804枚買い越しとなり、前週の15万6,479枚買い越しから675枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.3%(同2.9%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が3万7,331枚(同4万2,626枚)、売り玉は2万1,650枚(同2万3,874枚)で1万5,981枚買い越し(同1万8,752枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の5.4%(同4.7%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/12/5	38.78	19,241,593	32,700	10,628		2,000	12/01
11/12/6	39.00	8,863,441	31,700	10,242		2,000	12/01
11/12/7	38.81	8,434,004	31,700	7,681		1,500	12/01
				2,556		500	12/02
11/12/8	37.78	11,181,776	31,600	5,101		1,000	12/01
				5,089		1,000	12/02
11/12/9	38.50	6,604,820	30,300	2,425		500	12/01
				7,258		1,500	12/02

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

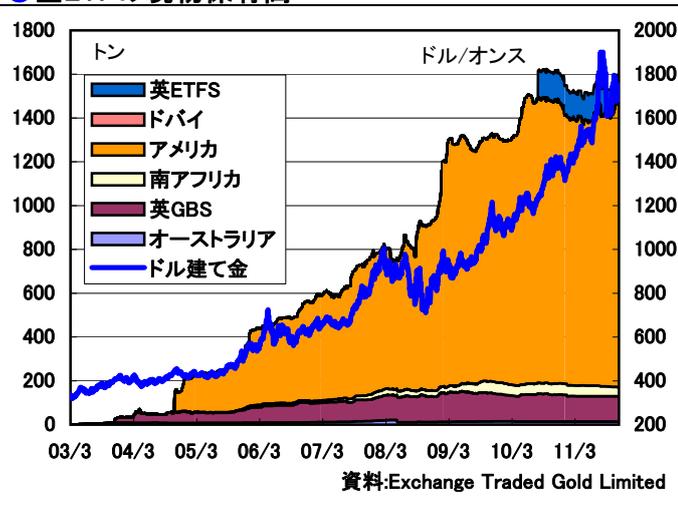
(オーバルネクスト 東海林勇行/12月12日記)

<免責事項>

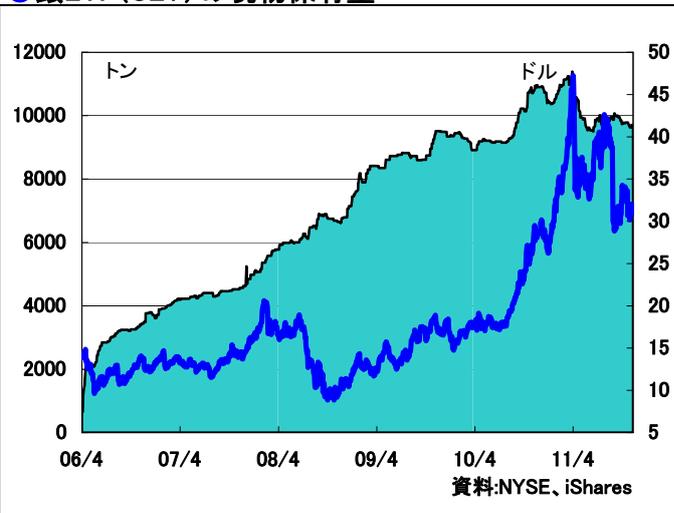
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの残高は小幅減

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、12月7日時点で1592.77トンとなり、前週末比2.12トン減少した。ニューヨークで減少した。9日の欧州連合(EU)首脳会議を控えて先行き懸念が残るなか、一部で現金化の動きが出た。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比10.03トン減の9696.51トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同1.18トン増の881.42トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの614.74トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/12/01	14.21	115.35	126.23	41.01	1297.93	0.15	1594.88	1,745.50
11/12/02	14.21	115.35	126.23	41.01	1297.93	0.15	1594.88	1,745.20
11/12/05	14.21	115.35	126.23	41.01	1297.93	0.15	1594.88	1,723.53
11/12/06	14.21	115.35	126.23	41.01	1297.93	0.15	1594.88	1,728.80
11/12/07	14.21	115.35	126.23	41.01	1295.81	0.15	1592.77	1,742.98

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(7日現物保有は171.50トン)、米ETFセキュリティーズ(7日33.45トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(2日216.85トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/12/01	31.86	12,835,796	9,706.5
11/12/02	31.65	14,457,906	9,706.5
11/12/05	31.05	13,916,800	9,702.6
11/12/06	31.93	19,048,314	9,702.6
11/12/07	31.61	12,000,603	9,696.5

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 7日881.42トン、NY 7日614.59トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(2日2,491.89トン)。

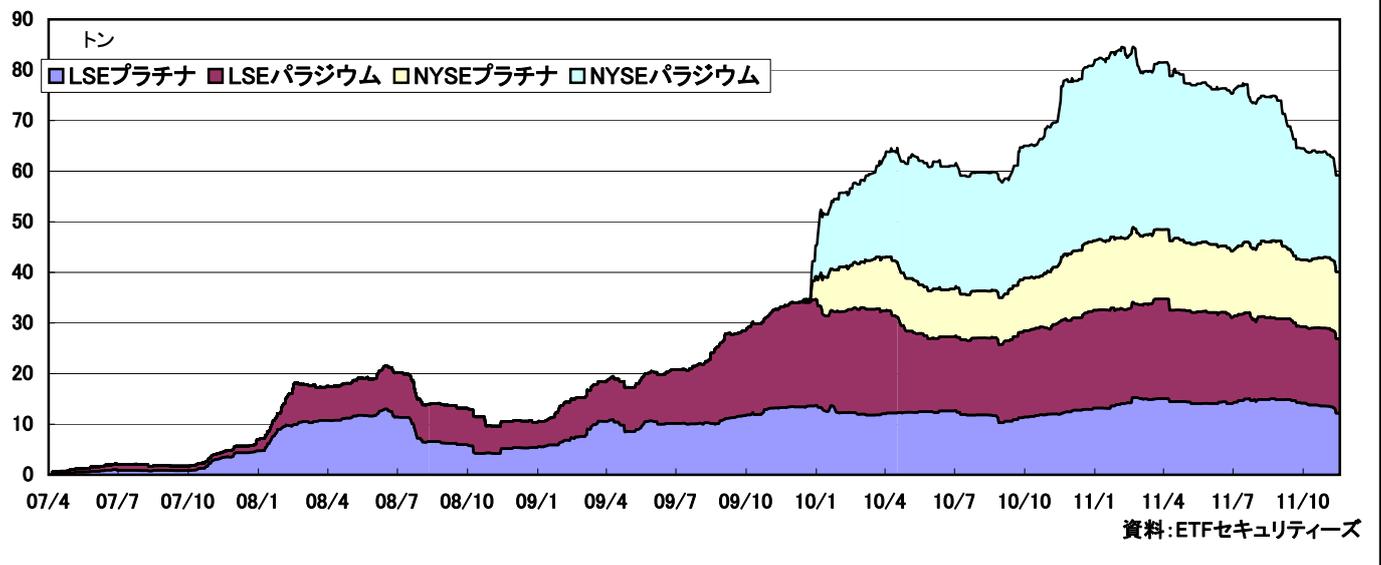
(オーバルネクスト 東海林勇行/12月8日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFは減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は7日時点でプラチナが12.10トン、パラジウムが14.72トンとなった。30日からプラチナが1.09トン減少、パラジウムは0.44トン減少した。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は7日時点でそれぞれ13.22トン、19.06トンとなった。30日からプラチナが0.62トン減少、パラジウムは0.01トン減少した。

ユーロ圏の景気後退懸念に加え、9日の欧州連合(EU)首脳会議を控えて先行き不透明感が強いなか、現金化の動きが続いた。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/12/01	12.89	15.16	906.09	146.94	13.22	19.06
11/12/02	12.17	14.73	880.24	145.16	13.22	19.06
11/12/05	12.17	14.73	880.24	144.45	13.22	19.06
11/12/06	12.17	14.73	880.24	145.06	13.22	19.06
11/12/07	12.10	14.72	881.42	145.11	13.22	19.06

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。2日はそれぞれ11.47トン、12.33トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/12月8日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。